



<ひとこと>ドラフト会議が無事終わりました。もしや私も?とドキドキしていましたが、いらぬ心配でした(笑)

## H23年第一回柏市自立支援協議会



協議会の開催は今年度の第1回目ですが、各部会は年度当初よりそれぞれの活動をしています。会議は各部会からの報告で始まりまし  
(10月25日、開催)

### 1. はたらく部会

柏市障害者職場実習事業に向けて協議をすすめている。実習対象者(5名)の選考も決まり、実習実施を待つ段階。この事業評価は事業終了後はたらく部会で行う予定。課題としては実習先の開拓や実習事業から本格的就労へと結びつくこと。

### 2. ワーキング部会

(部会は課題調整会議、そのもとでワーキンググループとして早期支援会議と事業担当者会議が置かれている)

早期支援会議は、毎月1回の開催で6回開催されている。早期支援に関して柏市として解決すべき課題をまとめていく予定。事業担当者会議は国の方向を待っての開催としているため、開催されていない。

ない。

### 3. 相談支援部会

(そのもとに相談支援連絡会、相談支援体制の検討会議と事例検討会が置かれている)

相談支援体制の検討会議では来年度サービス利用計画対象者の大幅拡大、基幹型相談支援センターの設置についての意見交換を行った。来年度は、事例検討会を相談支援のスキルアップ、人材育成、ネットワーキングの場としていく。

その他、障害者虐待防止センターの設置は、まずは市直営で行う方向との報告がなされた。

会議での検討事項はその他も含

## 「合同面接会に参加しました」

十月二十一日(金)我孫子駅前にある千葉県福祉ふれあいプラザにて第14回障害者雇用促進就職面接会(合同面接会)が開催されました。当日は27社の企業がブースを構えました。求人職種は様々で、事務職、介護(看護)助手、販売員等29種がありました。当日はハローワークの紹介状は不要で、履歴書(企業によつては職務経歴書)を持参する事で面接を受ける事が出来ました。会場には就職を希望する200名を越える方々がいらつしやいました。最初に松戸ハローワークから開

会しました。まずは「面接希望票」を提出し、提出した方は企業ブースの前に用意された椅子に座ります。名前を呼ばれた方はブースへ行き、面接を受ける、という流れです。聴覚障害者の方へは手話通訳が付くという説明もありました。面接の順番が回ってきた聴覚障害者の方は事前に受付で渡された黄色いフイルを上に上げると手話通訳の方が面接に同席し、安心して面接を受ける事が出来ました。不況の影響で、若者の就職難、派遣切り等が社会問題化される

中、働ける能力のある方がいかに就職場所を得るかというのには大きな課題であると感じています。合同面接会のように企業側が就職希望者に門戸を開き、面接の機会を提供する事はとても大切であると思います。しかし、参加者200名に対して参加企業が27社というのは少し寂しいという印象も受けました(もちろん主催者側の苦労は重々感じておりますが・・・)。今後はさらに多くの企業が参加し、障害者の方が就職する機会を増やして欲しいと思

- め5点、下記のように協議されました。
- (1) 障害者虐待防止について 勉強会を継続開催する。
  - (2) 日中活動事業所連絡会の設置について 目的を明確にして設置の方向で検討。
  - (3) 防災について 検討は必要。防災は全ての市民が関わる問題のため、障害の中だけで検討するのではなく、柏市の関係課との連携が必要との認識を確認した。
  - (4) 広報活動について 作成するのであれば広報かしわに掲載が一番効果的ではないかとの意見あり。
  - (5) その他意見 まちづくり(バリアフリー)について 計画は作成されているが、一向に改善されていない箇所が山積している。この問題についても防災同様、関係課や機関などが多岐にわたり、自立支援協議会だけでやれるものではないという認識を

## 市民と医師が語り合う 障害者医療

「市民と医師が語り合う」は、医師と市民が地域医療を一緒に作って行くという目的で今年から始まった取り組みで、5月には在宅医療・小児医療について、7月には災害時医療について実施され、今回はその3回目に当たります。

確認。まず今どうなっているのかを知ることからはじめては、との提案があり、承認された

\* \* \* \* \*

本会議は予定ではあと1回のみですが、各部会はそれぞれ活動していきます。また、障害者虐待防止についての勉強会は委員の発意で3回開催されました。自立支援協議会のテーマになることは大変多く、また協議会だけで完結しないテーマも多いのですが、課題発信力とさらに具体的提案力が必要だと感じた会議でした。

当日は柏市医師会の方々、市の障害福祉にかかわる部署の方々、それと障害を持つ方のご家族や支援者の方々が参加されました。

医師会からは、各医院での段差、点字ブロック等の設備の整備状況、手話への対応等の現状報告がされました。

また実際に障害を持つ方のご家族や支援者からは、特に知的障害、発達障害を持つ方々への対応について、受診待ち時間にクルマで待つていられる体制、分かりやすい医師からの説明(構造化等)の要望や、また患者として意志が伝えにくい方々は既往歴等書いたカードを持参し医療機関はそれを問診カードとして受け取ってもらうこと、また医院の対応も医師は知識も経験があり適切な対応ができるが、看護師や受付のようなその他のスタッフの方にも同様の対応を望む声などが上がりました。

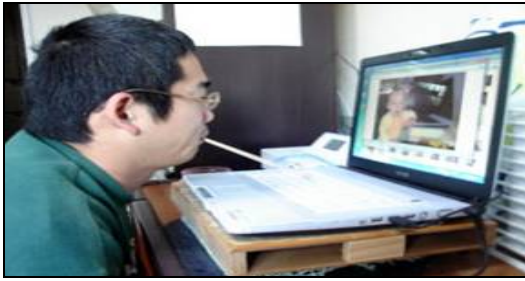
また、いざ病気になった時に障害者を受け入れてくれる病院がわからない、各病院でどのような障害者に対応できるのか広報してくれると助かる等々ご家族や支援者の方々ならではの色々な意見や提案が上がりました。

医師の方も、障害は一人一人違いその対応も一人一人違うということ前提に、一人ひとりに合わせた対応を日々実践の中でご配慮いただいたり試行錯誤されていたりすることも分かりました。

医療と患者という本来は協力関係、治療同盟をむすぶ立場の人がお互いの立場や状況を話し共有し理解しようとする事は今後も継続して行くことが有効だと感じました。







# かしわ 柏うお～か～

あいネットが気になる街の事業所にお邪魔します。

## NPO法人バッテリー



南柏駅から徒歩15分の場所にNPO法人「バッテリー」の事務所があります。2011年7月に開所しました。理事長の戸井田さんご夫婦にお話を伺いました。

**Q** 設立のきっかけを教えてください  
私自身、身体障害手帳の1級を所持しており支援を必要とします。元々のきっかけは自分のために立ち上げました。現在は事業を通して社会と繋がり、交流できればと考えています。

自分以外の障がいをお持ちの方、そうでない方にも、障がいがあってもこれだけやれるのだということ、地域の方々に障がいの理解を深めてほしいと思っています。

**Q** どんな方が対象ですか  
身体障がいの方(児童含む)、知的障がいの方(児童含む)。手帳の有無は必須ではありませんが、ない方は自費(1H:2000円)になるので持っていた方が好ましいとのこと。

**Q** どんな活動をしていますか  
介助センターとして障害のある方を対象にヘルパーをお宅に派遣して身体介護や外出の援助など生活の手助けをしています。サービス内容は「身体介護」、「家事援助」、「外出介護」、「通院介助」、「重度訪問介護」です。

**Q** 最後に一言お願いします  
バッテリーの名のごとく、野球のピッチャーとキャッチャーのように、障がい者の方と、介助を行うヘルパーとが、強い信頼で互いに支えあう関係を築き、どんな依頼でも受け止めます。ご利用の際はまず電話を頂きます。必要であれば訪問も致しますのでご連絡お待ちしております。

\*理事長の戸井田さんの地域の障害者の方に対する想いを感じたと共に、戸井田さんの夫婦愛や信頼関係、この仕事にかける熱い情熱を感じました。

### <住所>

・柏市豊住 1-1-36 チェリーハウス

### <TEL/FAX>

・04-7170-4534

### <ホームページ>

http://www5f.biglobe.ne.jp/~yuji0907/battery2.html

ヘルパーさんも募集中です。男性ヘルパーさん、大歓迎です。



## おしらせ

◇こちらのコーナーへ掲載希望の方は、あいネット(電話:04-7165-8707 FAX:04-7165-8709)まで◇

講演名	日時	場所	費用	申込み	問合せ先他
NPO 市川ガンバの会シンポジウム ～生活困窮者のケア付き住宅を考える「絆から家族へ」～  講師:奥田知志 氏 (NPO 北九州ホームレス支援機構代表・NPO ホームレス支援全国ネットワーク理事長)	11/26(土) 14:00 ～17:00 (開場 13:30～)	グリーンスタジオ (市川市生涯学習センターメディアパーク 2F)	入場無料	なし	問い合わせ先: 特定非営利活動法人ホームレス自立支援市川ガンバの会  TEL/FAX:047-704-9915 Mail:ichikawa-gamba@abelia.ocn.ne.jp  <後援>市川市他
～電車大好きセミナー～  講師:JR 東日本 現役の車掌さん、運転士さん  ・車窓DVDを見ながら運転士さん、車掌さんが電車の色々なことを解説 ・質問コーナー	11/26(土) 15:00 ～17:00	柏市教育福祉会館 2階(柏市役所隣)	無料 (記念品あり)	必要 (先着 30名)	問い合わせ先 沼南育成園サポートセンター 市岡まで TEL:090-3134-4936 申し込み先: FAX:04-7191-5333  主催:千葉県発達障害者支援センター他
～故 細瀨宗重さんをしのぶ会～  【第1部】故 細瀨宗重さんの足跡をたどり、功績と志を共有するプログラム 【第2部】これからの千葉の福祉への想いを語り合うプログラム	11/27(日) 13:00 ～16:00	千葉市ハーモニープラザ 多目的ホール (千葉市中央区千葉寺町 1208-2)	無料	必要 (先着 380名)	申し込み/問い合わせ先: 中核地域生活支援センター連絡協議会 事務局(香取ネットワーク)  TEL:0478-50-2800 FAX:0478-50-2881 Mail:katorinet@npokatori.jp